

信州大学医学部附属病院 に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2022年10月28日

「小児好酸球性胃腸炎の予後予測因子の開発」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、
研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5652
研究課題名	小児好酸球性胃腸炎の予後予測因子の開発
所属(診療科等)	信州大学医学部保健学科
研究責任者(職名)	樋口 由美子(講師)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2025年3月31日
研究の意義、目的	本研究では、小児好酸球性胃腸炎の病態を評価するための検査法を探索することを目的とした研究で、疾患の診断や予後予測に貢献すると考えられます。
対象となる方	2018年2月6日～2024年12月31日までの期間に信州大学医学部附属病院に診療で来院、入院された方
利用する診療記録／ 検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果／検査後の残余血清
他機関から試料・情報の 提供を受ける方法	共同研究機関からの試料は研究者により搬送します
研究方法	小児好酸球性胃腸炎で血液中に増加していると考えられる分子を測定します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	長野県立こども病院総合小児科(責任者:樋口 司)
研究代表者	主任施設の名称:長野県立こども病院総合小児科 研究責任者:樋口 司
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 樋口 由美子(信州大学医学部保健学科、講師) 電話:0263-37-2390

**既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、
検体の採取の必要はありません。**

患者様を直接特定できる個人情報削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報を利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。